

「業務改善運動報告書」

■提案者(改善者)名

作成日: 2023/11/27

所属	所属名	静岡県立こども病院	グループ名	チーム退院支援
	セクション名	医療連携部・入退院支援委員会	人数	15

■提案(改善)内容

提案(改善)の件名	【タイトル: 表題】 入退院支援加算算定率: 40%以上 入退院支援加算算定数: 前年度比2倍以上	テーマ区分 1 医療の質の向上 2 患者サービスの向上 3 経営改善(業務の効率化) 4 職場環境の改善 5 その他 QC活動の取組 ○ あり × なし
	【サブタイトル: 副題】 入退院支援の推進	
概要	新カルテ更新に伴い、入退院支援システムを変更、スクリーニング実施監査と入退院支援カンファレンスの推進を行い、退院患者に対する入退院支援算定数は前年度平均16.3%から、今年度10月までの平均32.1%に上昇し、10月単月では40.9%に達した。前年度10月と比べ入退院支援加算算定数は2.36倍に上昇した。	
現状と課題(改善前)	入退院支援スクリーニングは診療報酬上求められる項目をチェックする必要がある。カルテ更新前は紙面の進捗管理表を用いており、チェックすべき必要な項目が網羅されていなかった。また、進捗管理は紙面での運用のため、支援が必要な患者把握がしにくく、入退院支援に必須である3日以内のスクリーニング、7日以内の連携室職員とのカンファレンスが落ちることもあった。退院支援計画書立案時は支援内容の文章を入力するため、入力に時間を要していた。	
改善策(改善後)	テンプレート・チームカルテ作成をし、入退院支援スクリーニングは必要なチェック項目とそれに準じる内容をチェック方式で選択できる様に変更した。退院支援計画書の支援内容もチェックボックスで選択できる様にした。入退院支援に必須である3日以内の入退院支援スクリーニング未実施が無いよう、地域医療連携室で監査を行い部署にフィードバックを行った。入院7日までの入退院支援カンファレンスが行われるよう、入退院支援委員会と地域医療連携室と協働して推進した。	
改善の効果	令和4年度の入退院支援加算の総計は759,330点だった令和4年10月までは、入退院支援加算1算定数が343件・240,100点、入退院支援加算3算定数が38件・45,600点だった。今年度の10月までの入退院支援加算算1算定数は825件・577,500点、入退院支援加算3算定数が77件・92,400点だった。令和5年10月時点で令和4年と比べ3,842,000円の増収となっている。15才以下は小児加算200点がプラスになるため、それ以上の増収である。	
	【その他: 以下の点について記載可能な場合は記載願います】 経費節減 : 時間節約 : スクリーニング、計画書作成をチェック方式にして時間節約 経済効果 : 前年度と比べて10月時点で384万円以上の増収 質の向上 : 入退院支援が必要な患者を落とさず把握 A 患者や家族から大きな反響があった B 患者や家族の満足度がかなり向上した C 患者や家族の満足度が向上した	
院外への発表等 ○院外へ発表等をした場合は記載してください ○予定を含む	発表先 :	
	評価実績 :	
該当項目	テーマ区分	QC活動の取組
	3	
		改善の効果: 質の向上